

明治の福祉

こもれび

明治地区の人口(3月1日) 32,458 世帯数 14,060

発行 明治地区社会福祉協議会
事務局 明治市民センター内
藤沢市辻堂新町 1-11-23 ☎0466-34-3444

福祉講演会 高齢者の孤独と孤立を考える

3月16日(日) 明治市民センター4階ホールで、社協の評議員と地域の方々を対象にした合同研修「福祉講演会」を行いました。雨まじりの強い風というあいにくの天気の中でしたが、58人の参加者を数えました。午後2時からの講演は前半と後半の二つの講演になりました。

地域でつながり続ける

明治いきいきサポートセンター

管理者 田代真樹氏

「安心できる場所がありまか?」

で始まった高齢者の「孤独」と「孤立」。両者の違いと、健康寿命や精神症状への影響など、高齢者本人の問題、防災・防犯など地域への影響を詳しく学びました。続いて、高齢者に対するさまざまな支援があるものの対応の困難さもあるという現実も解説していただきました。

最後に「いきいきサポートセンター」の強みを伺い、高齢者の居場所や安心できる人・団体など地域でつながり続けることが大切というまとめの講演でした。



田代 真樹 氏

人生百年、

シニアの小学校をつくります

松下政経塾 塾長代理 稗田政秋氏

講師の稗田氏は「NPO法人シニアも社会を支える国へ」の代表理事を務められ、会社勤めリタイア後の人たちの「不安を減らし希望を増やす」ことを学ぶ目的の「シニアの小学校」の2026年4月開校をめざしています。

学校では、100歳までの35年に及ぶ、健康・暮らし・社会との関わりといったライフデザインを考え直し、シニアが生きがいや居場所探しのみならず、日本が抱えている身近な社会問題から国防に至るまで学びます。

自分のこと半分、社会のこと半分。シニアも社会を支える存在になるために一から学び直す小学校とのことでした。



稗田 政秋 氏



募金結果

年末助け合い募金

達成額 659,748 円

自治町内会のご協力を
いただいております。おめでとう100歳
祝

石倉 正雄さん

大正14年2月生まれ



續 幸子さん

大正14年3月生まれ



支え合う地域へ～認知症サポーター養成講座～



令和7年1月19日(日) 明治市民センター2階第1談話室で昨年に続き、認知症サポーター養成講座を行い、19人が受講しました。自分ができる範囲で認知症の人を応援するのがサポーターで、何か特別なことをするという決まりはありませんが、養成講座で正しい知識を学び認知症を理解しました。サポーターは、認知症の人やその家族からみればパートナー、私たち社協は支え合う社会を目指します。

今回は介護福祉士・社会福祉士として地元で活動し、社協の一員でもある永田雅人(まさひと)氏に講師をお願いしました。

講座では、認知症の発症率が80歳代前半で5人に1人、後半では2～3人に1人、90歳代になると約半数という高齢社会の実態とともに認知症の人への接し方を我がこととして学ぶことができました。この養成講座は今後も継続していく予定です。

春のお楽しみ

令和7年3月7日(金)
明治市民センター4階ホール



キンドレッドスピリッツ



ホアロハ

75歳以上の一人暮らしの方を招いての「お楽しみ会」を午前と午後の2回に分けて行い、参加者は91人でした。

まずは地域包括支援センター職員からの詐欺の被害防止レクチャーがあり、続いて恒例のお楽しみ演奏会です。午前の部では辻堂保育園児の皆さんによるダンスや合奏に続いて、4人のボカルバンド「キンドレッド・スピリッツ」の中高年齢になじみのポピュラー曲の演奏でした。

市内在住のボカル「YASUNO」さんの素敵な歌唱、会場の参加者も一緒に歌うこともできて、皆さん堪能できたようです。午後の部はフラダンスグループ「ホアロハ」の皆さんのフラダンスと、午前と同様「キンドレッド・スピリッツ」の演奏が行われました。

帰りの際「今回も楽しかった」「また声をかけてください」「踊りたかった」との声をいただきました。

オーダーメイド防災



福祉推進会議 講演会

講師 宮丸みゆき氏 NPO法人ママプラグ理事

令和7年2月21日(金)

すぐに役立つ「家庭でできる防災講座」を2月21日(金) 明治市民センター4階ホールで行いました。講師はNPO法人ママプラグの宮丸みゆき氏にお願いしました。

日常的に積極的に取り組める(取り組む)防災を「アクティブ防災」と呼び、今日からできる、自分にあった「オーダーメイド防災」を学び、具体的に必要な「コト」「モノ」が何かがわかってきました。

一例として停電になると、電車ストップ・踏切や信号機停止・ATMやレジは使えない・現金小銭が必要(釣銭はでない)・スマホ充電をどうする、など非常に備えることが重要。忘れてならないのが非常用トイレのことでした。命を守ることで、日常生活を取り戻すこと、心のケアの大切さも学びました。受講者は75人でした。

編集後記

ひとりの大統領の登場で世界が変わろうとしています。はたして停戦・平和となるのでしょうか。

国内に目を向けると、そこには人手不足の停滞と異常な物価高が。

小麦に始まった値上げはコメ、野菜・果物、乳製品、ガソリン、バス、郵便、加えて電気にガス。

何か明るくなる材料はないのでしょうか。

ともあれ「こもれび」編集委員一同、今年度も明るい紙面作りを目指します。

(k.s)